

報告書

H V A C & R には未来の答えがある

空調の新技術とは

冷凍・空調・暖房 EXPO

HVAC&R

JAPAN

2022

ロジスティクスと冷凍冷蔵

地球

温暖化抑制

ヒーバック&アール ジャパン 2022

第42回冷凍・空調・暖房展

2022.2.1[火]・2.4[金] 東京ビッグサイト

ヒーバック 検索
主催：一般社団法人 日本冷凍空調工業会

ヒーバック&アールジャパン
冷凍・空調・暖房展
HVAC&R JAPAN
HEATING, VENTILATING, AIR-CONDITIONING AND REFRIGERATING EXPO.

報告書



ヒーバック&アール ジャパン2022

第42回冷凍・空調・暖房展 2022.2.1[火]・2.4[金]

東京ビッグサイト 東展示棟1、2ホール 主催：一般社団法人 日本冷凍空調工業会

「HVAC&Rには未来の答えがある」をキーワードに、あらゆる温度帯で活躍する、高効率な冷凍・空調・暖房技術が集結。展示会・セミナーともに盛況裡に終了しました。



大型サイン



登録所



会場内



開会式



情報発信コーナー



セミナー

目次

ごあいさつ	P1
開催概要	P2
来場者概要	P3
会場図	P4-5
出展者一覧	P6-7
情報発信コーナー他 併催企画	P8
HVAC&R アワード受賞者	P9
特別・基調・一般講演／恒例企画・企画セミナー・事業支援WGセミナー／出展者プレゼンテーション	P10-11
アンケート結果	P12-13
来場者アンケート	P12
出展者アンケート	P13
オンラインイベント	P14-15
広報・宣伝活動	P16-17

ごあいさつ

HVAC&R JAPAN 2022を終えて

HVAC&R JAPAN 2022（第42回冷凍・空調・暖房展）は2022年2月1日（火）より4日（金）の会期にて6年ぶりに東京ビッグサイトにて開催され、COVID-19まん延防止等重点措置発令中ではありましたが、感染クラスター等の発生もなく無事終了いたしました。

全国でオミクロン株による感染者が急増する中、開催の是非については賛否両論があり、大変難しい判断となりましたが、最終的に開催を決定した経緯をご説明いたします。

2年前のHVAC&R JAPAN 2020については、ちょうど国内でもCOVID-19の感染拡大が始まった時期で、未知のウィルスに関する情報も少なく、またワクチン接種の見通しも立たない中、店舗や商業施設の休業やイベントの中止が相次ぐ状況であり、その感染リスクから開催を断念せざるを得ませんでした。それから2年が経ちましたが、オミクロン株という新たな変異種によって、年初から感染は再拡大している状況の中、多くの集客は見込めないのが開催する意義は無いのではないかとのご意見もありましたが、当工業会としては、2050年カーボンニュートラルに向け、冷媒転換など重要な課題に対する様々な取り組みについて最新の動向や製品、関連情報を発信していくという役割も本展示会にあり、我々はこの2年間で得た経験をもとに、感染予防を徹底し、IoTの活用など様々な工夫をすることで安全にイベントを開催することは可能であると判断しました。

またそれはウィズコロナで感染対策をとりつつ社会を動かすという昨今の時流にも沿っており、小池東京都知事からビデオメッセージや、経済産業省の方々のご来場など、関係各所からもご賛同頂くことができました。

なお、最終的な出展可否、説明員の派遣等については、出展者の皆様それぞれの判断に従うこととしましたが、結果として、今回は117社・団体/計447小間のご出展を頂き、併催行事のセミナーやHVAC&Rアワード表彰式等も一部リモートでのご参加も含め、すべて執り行うことができました。

残念ながら来場者はCOVID-19以前の2018年と比べると大幅に減少しましたが、オンラインで実施した会期前のプレイベントでは来場気運を盛り上げる為、半世紀以上に亘る本展示会の歴史紹介や暮らしの中の冷凍空調を示したサイトコンテンツを新たに作成し、会期後のアフターイベントでは360°カメラで撮影した会場MAPや、実際に設営したブースのバーチャルリアリティ展示、最先端の業界動向等の26講演の動画アーカイブ等をアップロードした結果、2万を超えるアクセスを頂いていますので、最新情報を提供するという役割は果たせたのではないかと思います。

最後に、ブース設営・説明員派遣時の感染リスクも懸念される中、最終的に出展をご決断頂き、感染防止ガイドラインの確実な遵守を通じて、本展示会実施に多大な貢献を頂いた117社の出展者・団体の皆様に心より深く感謝申し上げますとともに、当工業会としても、今回得ることのできた知見や経験、反省等を踏まえ、更に冷凍空調設備業界の着実な発展に貢献できる展示会を創りあげることができるよう尽力いたしますので、次回HVAC&R JAPAN 2024に向けても引き続きご支援・ご指導を賜ります様、どうぞよろしくお願い申し上げます。

一般社団法人 日本冷凍空調工業会
会長 西崎 太真



開催概要

➤ 展示会名称 : HVAC&R JAPAN 2022 (ヒーバックアンドアールジャパン)
第42回冷凍・空調・暖房展

➤ 会 期 : 2022年2月1日 (火)～2月4日 (金) 10:00～17:00 (最終日は 16:00まで)

➤ 会 場 : 東京ビッグサイト 東展示棟1, 2ホール

➤ 主 催 : 一般社団法人日本冷凍空調工業会

➤ 後 援 : 経済産業省

➤ 展示会規模 : 447小間／117社

➤ 入 場 料 : 無料 (公式HPから来場登録が必須)

➤ 公式記録動画 : <https://youtu.be/XFverpzijAE>



➤ 協 賛 :

ウレタンフォーム工業会	一般社団法人 日本産業機械工業会
一般財団法人 建築環境・省エネルギー機構	一般社団法人 日本食品機械工業会
高压ガス保安協会	一般社団法人 日本自動車車体工業会
一般財団法人 省エネルギーセンター	一般社団法人 日本自動車販売システム機械工業会
一般財団法人 新エネルギー財団	一般社団法人 日本設備設計事務所協会連合会
一般社団法人 日本ガス協会	一般社団法人 日本太陽エネルギー学会
一般社団法人 日本ガス石油機器工業会	一般社団法人 日本電気計測器工業会
一般社団法人 日本機械工業連合会	一般社団法人 日本電機工業会
日本チェーンストア協会	一般社団法人 日本熱供給事業協会
日本冷却塔工業会	一般社団法人 日本バルブ工業会
一般財団法人 家電製品協会	日本フォームスチレン工業組合
公益社団法人 空気調和・衛生工学会	日本フルオロカーボン協会
一般社団法人 建築設備技術者協会	一般社団法人 日本保温保冷工業協会
国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構	一般社団法人 日本ボイラ協会
一般社団法人 全国スーパーマーケット協会	日本床暖房工業会
一般社団法人 全国建設業協会	公益社団法人 日本冷凍空調学会
全国電機商業組合連合会	一般社団法人 日本冷凍空調設備工業連合会
一般社団法人 ソーラーシステム振興協会	一般社団法人 日本冷凍食品協会
電気事業連合会	一般財団法人 日本冷媒・環境保全機構
一般社団法人 電気設備学会	発泡スチロール協会
一般社団法人 電子情報技術産業協会	一般財団法人 ヒートポンプ・蓄熱センター
一般社団法人 日本エレクトロヒートセンター	一般社団法人 プレハブ建築協会
公益社団法人 日本空気清浄協会	
一般社団法人 日本空調衛生工事業協会	
一般財団法人 日本空調冷凍研究所	
一般社団法人 日本建設業連合会	

(50音順)

来場者概要

来場者数 4日間合計 5,098人 (2018年実績 25,251人)

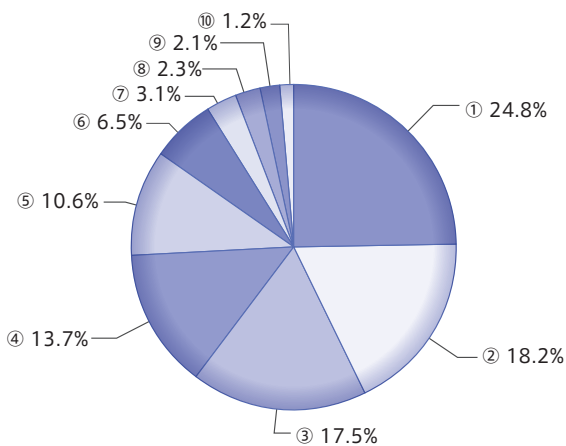
開催日	天候	来場者数
2月1日 (火)	晴	879人
2月2日 (水)	晴	1,444人
2月3日 (木)	晴	1,402人
2月4日 (金)	晴	1,373人
	合計	5,098人



登録受付風景

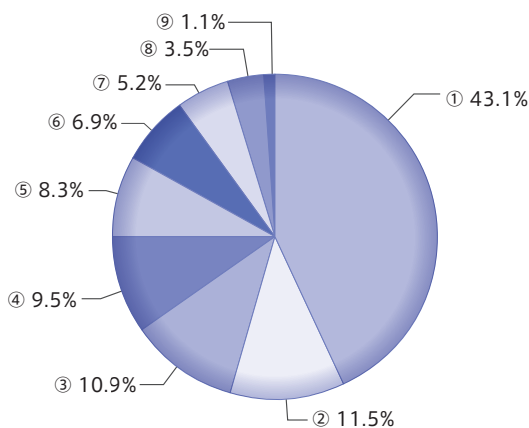
来場者の業種と職種

業種内訳



- ① 冷凍空調暖房機器メーカー・関連機器メーカー
- ② 商社・代理店・流通・小売業・卸売業
- ③ 設備・電気・管工事業・保守/関連サービス業
- ④ 一般 (製造業)
- ⑤ 建設業・設計・施工・工務店
- ⑥ その他
- ⑦ 電力・ガス・エネルギー事業者
- ⑧ 官公庁・自治体・団体・教育/研究機関等
- ⑨ 一般 (非製造業)
- ⑩ 報道・メディア・出版・他プレス関連

職種



- ① 営業・販売
- ② 経営者・役員
- ③ 設計
- ④ 研究・開発
- ⑤ 広報・マーケティング・総務・経営企画
- ⑥ 施工・生産・製造
- ⑦ その他
- ⑧ 品質・技術管理・検査
- ⑨ 学生

会場図



1-802
 東芝キャリア

1-801
 情報発信コーナー・ラウンジ・休憩所
 (日本冷凍空調工業会/
 日本冷凍空調設備工業連合会/
 日本冷媒・環境保全機構)

1-701
 三菱重工
 サーマルシステムズ

ヤブシタ

1-705
 ビツター・ジャパン

1-704
 ピーエス工業

1-702
 イチネンTASCO

スズミ技研
 1-612 1-611
 1-609 1-608
 スモット 伯東

STERIL AIR JAPAN
 1-607 サンタックス
 1-605 柴田溶接
 1-606 鎌倉製作所 工作所

1-604 コーヨーラド
 1-601 AGC
 1-603 1-602

出展キャンセル
 東尾メック

Desiccant Rotors
 International Pvt
 Dorosin
 Appliance 1-511
 1-509
 日本イトミック

未来工業 シー・エイチ・シー・システム
 1-508 1-506
 1-507 ユーキャン

杭州華光溶接新材料
 出展キャンセル
 三井・クマーズ
 フロロ
 プロダクツ
 1-502 美浜
 1-501 荏原冷熱システム

1-407
 スウェップ
 ジャパン

昭和コーポレーション
 1-406 不二
 熱学工業
 1-404 デルタ
 1-405 メイワ 電子

ヒートポンプ・蓄熱センター/
 日本エレクトロヒートセンター
 1-403 1-402
 木村
 化工機

1-401
 鷺宮製作所/
 日本ジー・ディー/
 鷺宮販売店各社

出展キャンセル
 CAREL Japan
 1-309
 イズミ
 システム設計

1-308 ジアン
 1-307 ICHIKAWA
 1-306 1-305 1-304
 フック 日本ブルカン

1-303 日電工業
 1-302
 休憩所

出展キャンセル
 不二工機/
 東和産業/
 マキシス工業

ミドリ安全エア・クオリティ
 1-214
 オリオン機械

阿部化学
 三浦工業 ザイフォー
 1-211 1-210 1-208
 1-209 レイテック 空研工業

サンドピックマテリアルズ
 テクノロジージャパン
 1-204 日本
 電化工機
 1-205 ジール・
 アベック・ジャパン
 1-202 境川工業

1-104
 マーボス

1-103
 富岡電子工業

1-102
 因幡電機産業

出展キャンセル
 ダイキン工業



出展者一覧

出展者名	Booth.NO	出展者名	Booth.NO
ア Armacell Japan 株式会社	2-706	株式会社コスモ・ソフト	1-609
アオホンケミカルジャパン株式会社	2-611	コベルコ・コンプレッサ株式会社	2-701
アサダ株式会社	2-502	サ 株式会社最上インクス	2-509
株式会社アトムズ	2-410	ザイフォー	1-210
阿部化学株式会社	1-306	境川工業株式会社	1-202
株式会社アメフレック	2-411	株式会社 鷺宮製作所	
ebm-papst Japan株式会社	2-408	- 日本ジー・ティー株式会社	1-401
株式会社イズミ技研	1-612	- 鷺宮販売店各社	
株式会社イズミシステム設計	1-309	サンタックス株式会社	1-607
株式会社ICHIKAWA	1-307	サンドピックマテリアルズテクノロジージャパン株式会社	1-302
株式会社イチネンTASCO	1-702	株式会社サンロード	1-213
因幡電機産業株式会社 電工カンパニー	1-102	株式会社 ジアン	1-308
株式会社潮	1-408	シー・エイチ・シー・システム株式会社	1-603
株式会社エイムス	2-610	ジール・アベッグ・ジャパン株式会社	1-205
AGC株式会社	1-601	株式会社システム空調	1-312
株式会社エヌ・エス・シー	2-203	有限会社柴田熔接工作所	1-605
NJT銅管株式会社	2-603	株式会社シモヤマ	2-601
荏原冷熱システム株式会社	1-501	株式会社昭和コーポレーション	1-507
- 株式会社荏原製作所		昭和鉄工株式会社	2-511
株式会社大谷商会	2-101	株式会社スイデン	2-304
オリオン機械株式会社	1-214	スウェップジャパン株式会社	1-407
オルガノ株式会社	2-207	ステリルエアージャパン株式会社	1-611
カ 株式会社 鎌倉製作所	1-606	積水化学工業株式会社	2-609
木村化工機株式会社	1-403	ゼネラルヒートポンプ工業株式会社	2-401
木村工機株式会社	2-703	タ 株式会社ダイリツ	1-613
空研工業株式会社	1-208	株式会社タブチ	2-705
株式会社空調タイムス社	2-103	特定非営利活動法人 地中熱利用促進協会	2-402
小池化学株式会社	2-507	知的オフィス環境推進協議会	2-512
KOA株式会社	2-607	TSC株式会社	2-704
株式会社 コーヨーラド	1-604	株式会社テストー	2-403

出展者名	Booth.NO	出展者名	Booth.NO
デルタ電子株式会社	1-404	株式会社 ビッツァー・ジャパン	1-705
東芝キャリア株式会社	1-802	不二熱グループ	1-406
桃陽電線株式会社	2-201	フソー化成株式会社	1-212
株式会社 富岡電子工業	1-103	BLYGOLD JAPAN 株式会社	1-510
ナ 株式会社ナンバ	2-307	プロステップ株式会社	2-302
日電工業株式会社	1-303	ホルトプラン合同会社	2-303
NISSHAエフアイエス株式会社	2-409	マ マーポス株式会社	1-104
日商エアロ株式会社	2-205	株式会社前川製作所	2-801
株式会社日本イトミック	1-509	三浦工業株式会社	1-211
一般社団法人日本エレクトロヒートセンター	1-402	ミッシェルジャパン株式会社	2-406
日本カノマックス株式会社	2-503	三菱重工サーマルシステムズ株式会社	1-701
日本合璧工業株式会社	2-404	ミドリ安全エア・クオリティ株式会社	1-310
日本電化工機株式会社	1-204	美浜株式会社	1-502
一般社団法人日本銅センター	2-602	未来工業株式会社	1-508
日本熱源システム株式会社	2-210	株式会社メイワ	1-405
日本ブルカン株式会社	1-304	ヤ 株式会社ヤブシタ	1-706
日本冷却器工業会	2-102	ユーキャン株式会社	1-506
一般社団法人日本冷凍空調設備工業連合会	1-801	ユーシー産業株式会社	2-606
一般社団法人日本冷媒・環境保全機構	1-801	ラ 株式会社リークラボ・ジャパン	2-305
有限会社熱産業新聞社	2-605	レイテック株式会社	1-209
ネミー株式会社	2-702	ロピネア	2-301
ハ ハイセンスジャパン株式会社	2-405	フ 株式会社フック	1-305
伯東株式会社	1-608	海外 Guangdong Dorosin Electrical Appliance Co.,Ltd	1-511
バクマ工業株式会社	2-501	Desiccant Rotors International Pvt. Ltd.	1-610
株式会社原製作所	2-206	Embraco industria de compressores e solucoes em Refrigeracao	2-306
株式会社バンテック	2-504	杭州華光溶接新材料株式会社	1-602
ピーエス工業株式会社	1-704	KAORI HEAT TREATMENT CO., LTD.	2-604
一般財団法人 ヒートポンプ・蓄熱センター	1-402		
株式会社日阪製作所	2-505		
日立グローバルライフソリューションズ株式会社／日立ジョンソンコントロールズ空調株式会社	2-513		

開会式

- ▶ 日 時：2022年2月1日（火）午前9時40分～10時
- ▶ 場 所：東京ビッグサイト 東展示棟1F 東2ホール入口前
- ▶ テープカッター：経済産業省 製造産業局 産業機械課長 安田 篤
 (一社)日本冷凍空調工業会 会長 西崎 太真
 (一社)日本冷凍空調工業会 副会長 鈴木 聡
 (一社)日本冷凍空調工業会 政策審議会長 松田 憲兒
 (敬称略)
- ▶ 参 加 者：約50名



祝賀レセプション

※COVID-19感染状況を考慮し開催を自粛いたしました。

情報発信コーナー

コーナー内にステージを設置し、東京都知事 小池百合子氏のビデオ講演を放映する他、出展者、各団体のセミナーの実施、HVAC&Rアワード表彰式の場として活用いたしました。

また、今回は「公益社団法人日本冷凍空調学会」、「一般社団法人日本冷凍空調設備工業連合会」、「一般財団法人日本冷媒・環境保全機構」と連携し、各団体のPRの場として展開いたしました。



▶ 情報発信コーナー プレゼンテーション

日付	時間	社名	タイトル
2月1日 (火)	11:00~11:45	一般財団法人 日本冷媒・環境保全機構	フロン排出抑制法と電子冷媒管理システムRaMS パート1：フロン管理はSDG s 対策 ～確実な法遵守の為に パート2：RaMSでフロン管理 ～電子化で業務効率向上！ パート3：簡単！ RaMSの操作実演
	14:45~15:15	オルガノ株式会社	LTD管理型冷却水処理サービスのご提案
	15:45~16:30	一般財団法人 日本冷媒・環境保全機構	フロン排出抑制法と電子冷媒管理システムRaMS パート1：フロン管理はSDG s 対策 ～確実な法遵守の為に パート2：RaMSでフロン管理 ～電子化で業務効率向上！ パート3：簡単！ RaMSの操作実演
2月2日 (水)	10:30~10:45	東京都知事 小池百合子氏 (ビデオ講演)	「未来の東京」を切り拓くサステナブル・リカバリーの推進
	11:00~11:45	一般財団法人 日本冷媒・環境保全機構	フロン排出抑制法と電子冷媒管理システムRaMS パート1：フロン管理はSDG s 対策 ～確実な法遵守の為に パート2：RaMSでフロン管理 ～電子化で業務効率向上！ パート3：簡単！ RaMSの操作実演
2月3日 (木)	10:30~10:45	東京都知事 小池百合子氏 (ビデオ講演)	「未来の東京」を切り拓くサステナブル・リカバリーの推進
	11:00~11:45	一般財団法人 日本冷媒・環境保全機構	フロン排出抑制法と電子冷媒管理システムRaMS パート1：フロン管理はSDG s 対策 ～確実な法遵守の為に パート2：RaMSでフロン管理 ～電子化で業務効率向上！ パート3：簡単！ RaMSの操作実演
	13:15~14:00	スウェップジャパン株式会社	新製品 Hypertwain – 液ガス熱交換統合型BPH
	14:45~15:15	荏原冷熱システム株式会社	荏原の低GWP冷媒製品群
	15:45~16:30	一般財団法人 日本冷媒・環境保全機構	フロン排出抑制法と電子冷媒管理システムRaMS パート1：フロン管理はSDG s 対策 ～確実な法遵守の為に パート2：RaMSでフロン管理 ～電子化で業務効率向上！ パート3：簡単！ RaMSの操作実演
2月4日 (金)	10:30~10:45	東京都知事 小池百合子氏 (ビデオ講演)	「未来の東京」を切り拓くサステナブル・リカバリーの推進
	11:00~11:45	一般財団法人 日本冷媒・環境保全機構	フロン排出抑制法と電子冷媒管理システムRaMS パート1：フロン管理はSDG s 対策 ～確実な法遵守の為に パート2：RaMSでフロン管理 ～電子化で業務効率向上！ パート3：簡単！ RaMSの操作実演
	14:45~15:15	オルガノ株式会社	LTD管理型冷却水処理サービスのご提案

HVAC&R アワード受賞者

HVAC&R JAPAN 2022に展示される製品・技術・サービス等の中から、「HVAC&Rアワード審査委員会」が、その出展品を生み出した企業理念、事業活動方針、並びにその出展品の展示内容を総合的に審査し、冷凍空調機器産業及び関連産業の健全な発展に寄与すると高く評価できるものを選考いたしました。

製品部門



東芝キャリア株式会社

① 名称
スーパーマルチuシリーズ

② アピールポイント

本シリーズはビル用マルチエアコン20馬力として業界最小幅(1290mm)のコンパクトサイズでありながら、スタンダードクラスとしてトップクラスの省エネ性能(運用コスト低減)を実現。
更にはスマートフォンによる簡易点検ツールや万が一の故障時の自動バックアップ運転機能(維持・管理コスト低減)や業界初・新旧システム混在運転による分更新対応(更新コスト低減)等、ビル空調のライフサイクルコスト低減に繋がる新たなソリューションを実現したモデルである。



日立ジョンソンコントロールズ空調株式会社

① 名称
ビル用マルチエアコン FLEXMULTI mini モジュール

② アピールポイント

省エネと省スペースを実現する中規模ビル向け小型マルチエアコンのサイドフロアタイプ室外ユニット。
限られたスペースであっても設置が容易な、コンパクトなサイドフロアタイプビル用マルチエアコンで、国内業界で初めて(*1) 組み合わせ接続で一系統で最大 54 馬力の大容量を構築することができるサイドフロアタイプの室外ユニットである。
(*1)2021年 2 月発売時点。国内のビル用マルチエアコンサイドフロア型室外ユニットにおいて、日立ジョンソンコントロールズ空調調べ



株式会社前川製作所

① 名称
循環熱風ヒートポンプ「エコサーキット100」

② アピールポイント

- ・業界初、グリーン冷媒を使用した産業用途をターゲットにした循環加温で最高100℃まで昇温可能な循環熱風ヒートポンプ。
- ・オゾン層破壊せず地球温暖化係数が1以下のグリーン冷媒を採用。
- ・水熱源型のため、冷却水・排水などからの排熱回収による熱の有効利用や熱風と同時に冷水を供給する冷温熱同時利用による高効率運用が可能。
- ・80℃～100℃の温度帯の今までで燃焼や蒸気で加熱していた加熱炉、乾燥炉、エージング室などのCO₂排出量を大幅に削減。

ソリューションサービス部門



オルガノ株式会社

① 名称
LTD管理冷却水処理による省エネソリューションサービス

② アピールポイント

冷却水処理の主目的は、冷凍機の熱交換効率を高く維持し、省エネに貢献すること。
この目的を達成するため、これまで世間一般で行われてきた管理手法を根本から改めた。
「冷却水処理は、水質管理からLTD管理の時代へ」熱交換効率の指標であるLTDに対して、2020年省エネ大賞を受賞した当社冷却水処理剤とIoT技術を駆使し、ダイレクト且つシンプルな冷却水処理管理を実現した。



日立グローバルライフソリューションズ株式会社

① 名称
exiida遠隔監視・予兆診断・稼働音診断

② アピールポイント

同サービスでは従来の遠隔監視によるダウンタイムの短縮を図ると共に、冷凍サイクルにおける異常の兆候を捉え、予防保全を促進する予兆診断を提供。故障に至る前にメンテナンスを実施することで事業機会の損失抑制や稼働時間の低減に貢献。
また、スクリー圧縮機搭載機への稼働音診断を開始し、状態基準でのオーバーホール提案・実施という新しいアプローチでのサービスを提供している。

パーツ・デバイス・工法・その他部門



株式会社鷺宮製作所

① 名称
CKB 形圧カススイッチ

② アピールポイント

全世界で地球温暖化対策が急務の中、温暖化係数GWPの低い「CO₂冷媒用」に対応した汎用性の高い圧カススイッチを開発した。
「CO₂冷媒は低GWP冷媒であるものの超高压で使用されるため高い安全性も必要。
CKB形圧カススイッチは高い安全性と共に、高い精度、汎用性を実現した製品である。
【最高使用圧力 14.3MPa、設定可能範囲 4~13MPa】: PEDカテゴリーIV取得超高压のCO₂冷媒に対応。PEDカテゴリーIVを取得し、高耐久性と高精度、さらに世界初の汎用性製品としてワイドレンジを実現した。
高精度で設定(入切圧力差も小)ができるため、設計圧力限界で運転が可能となり、冷凍能力アップが図れる。



AGC株式会社・プロステップ株式会社

① 名称
AMOLEA[®] 1224ydを使用した配管洗浄再生装置

② アピールポイント

本製品は、AGC様とプロステップ様にて共同開発を進めてきた、冷凍サイクル配管洗浄装置である。
本製品で使用されるAMOLEA[®] 1224ydは、AGC様にて開発した低圧媒体であり、冷媒や溶剤としての性能はそのままに、地球温暖化係数を大幅に低減することをコンセプトとしている。
本配管洗浄装置では、AMOLEA[®] 1224ydを用いて、冷媒転換期の配管洗浄課題に、「手間なく」「安全に」「低コスト」な最適解を提供する。



株式会社イチネンTASCO

① 名称
電動式フレアツール

② アピールポイント

“経験値”や“現場の状況”に依存せずに、素早く・確実なフレア加工を特許技術の採用により実現する、これまでにない電動フレアツールである。銅管をセットし、ボタンを1回押すだけで加工が完了するため、チカラもコツも必要としません。経験の浅い方はもちろん、狭い・暗いなどの現場状況でもミスが減るため、経験豊富な方にも強い支持をいただいている。2050カーボンニュートラル実現に向けて様々な動きが活発化する中、フロン漏えい回避のために、すぐに行える解決策の一つになる製品だと自負している。

特別講演 (ビデオ講演)

2月1日 (火)

特別講演 13:15~13:30

「未来の東京」を切り拓くサステナブル・リカバリーの推進

東京都知事 小池百合子

基調講演

2月1日 (火)

基調講演Ⅰ 14:00~14:45

IPCC第6次評価報告書と世界の気候変動対策の動向について

国立環境研究所 社会システム領域 地球持続性統合評価研究室 室長
花岡 達也

基調講演Ⅱ 15:00~15:45

エネルギー基本計画と省エネ政策について

資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部 省エネルギー課 課長補佐
中富 大輔

2月2日 (水)

基調講演Ⅲ 11:00~11:45

冷凍空調用冷媒をめぐる最近の状況と展望

産業技術総合研究所 主任研究員
滝澤 賢二

2月3日 (木)

基調講演Ⅳ 10:00~10:45

地球温暖化問題と我が国の課題

東京大学 公共政策大学院 教授
有馬 純

基調講演Ⅴ 11:00~11:45

建築と地球環境問題

千葉大学 工学研究科 名誉教授
川瀬 貴晴

2月4日 (金)

基調講演Ⅵ 11:00~11:45

ビルマルチ空調による仮想発電所システム

岐阜大学スマートグリッド電力制御工学共同研究講座 特任教授
蛸川 忠三

一般講演

2月1日 (火)

講演① 15:00~15:45

業務用エアコンA2L化の動向及び法規制

一般社団法人 日本冷凍空調工業会 業務用エアコン委員会

講演② 16:00~16:45

環境問題に対する冷凍空調業界の取り組みについて

一般社団法人日本冷凍空調工業会 専務理事
岡田 哲治

2月2日 (水)

講演③ 10:00~10:45

業務用エアコンA2L化の動向及び法規制

一般社団法人 日本冷凍空調工業会 業務用エアコン委員

講演④ 15:00~15:45

IoT時代におけるBACSのオープン化環境とクラウド活用

豊田S I技術事務所 所長
豊田 武二

講演⑤ 16:00~16:45

ヒートポンプ給湯機が創る脱炭素社会の未来予想図

一般社団法人 日本冷凍空調工業会 ヒートポンプ給湯機委員会
北山 英博

2月3日 (木)

講演 ⑥ 10:00～10:45

業務用エアコンA2L化の動向及び法規制

一般社団法人 日本冷凍空調工業会 業務用エアコン委員会

2月4日 (金)

講演 ⑦ 10:00～10:45

フロン排出抑制法の改正のポイントと注意事項

一般社団法人日本冷凍空調設備工業連合会 事務局長
大沢 勉

講演 ⑧ 13:00～13:45

脱炭素社会実現の鍵を握る『ヒートポンプ・蓄熱システム』の至近の動向

一般財団法人ヒートポンプ・蓄熱センター 業務部 課長
佐々木 俊文

講演 ⑨ 13:00～13:45

フロン排出抑制法の遵守と電子管理ツールRaMSの活用

一般財団法人日本冷媒・環境保全機構 企画・調査部 部長
野口 周作

講演 ⑩ 14:00～14:45

業務用エアコンA2L化の動向及び法規制

一般社団法人 日本冷凍空調工業会 業務用エアコン委員会

企画セミナー 一般社団法人日本エレクトロヒートセンター [工場廃熱活用セミナー]

2月2日 (水)

企画セミナー 13:30～16:00

《総論》工場廃熱活用の概要 ～産業用ヒートポンプの活用法～

一般社団法人 日本エレクトロヒートセンター 企画部長
浜屋敷 毅

企画セミナー 13:30～16:00

製造業におけるエネルギーの消費実態および脱炭素に向けた電化の方向性

株式会社富士経済 エネルギーシステム事業部 主任
清水 耕平

企画セミナー 13:30～16:00

高効率ヒートポンプVH型のご紹介

三浦工業株式会社 熱利用事業推進部 課長
大下 悟

企画セミナー 13:30～16:00

蒸留分離プロセスの省エネ革新
化学業界のCO₂排出削減に貢献するヒートポンプ式蒸留装置

木村化工機株式会社 開発部 部長
池田 博史

企画セミナー 13:30～16:00

ヒートポンプによる「熱のリサイクル」の採用事例

東京電力エナジーパートナー株式会社 販売本部 法人営業部 部長
原田 光朗

恒例企画

2月3日 (木)

恒例企画 13:00～16:00

技術賞セミナー【講演キャンセル】

公益社団法人 日本冷凍空調学会

コロナ禍の業務用空調換気について 日本冷凍空調工業会 (事業支援WG)

2月3日 (木)

13:30～14:20

新型コロナウイルス感染症の室内環境対策

北海道大学 教授
林 基哉

14:30～15:10

建築設備設計者からみた新型コロナウイルス対策

株式会社日本設計 環境・設備設計群 グループ長
梶 弘之

15:30～15:50

最新の全熱交換器の商品説明&省エネ換気
“全熱交換器 ロスナイについて”

三菱電機株式会社 中津川製作所 換気空調システム製造部 専任
荒井 秀元

16:00～16:20

後付け設置できる露出設置形ベンチエールについて

ダイキン工業株式会社 空調生産本部 主任技師
山本 昌由

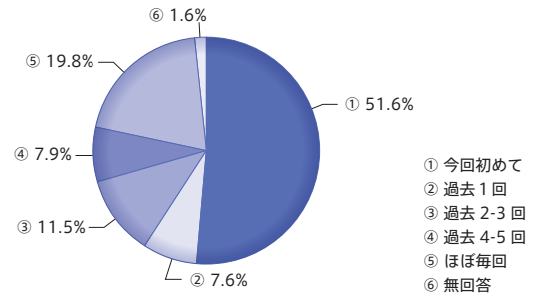
アンケート結果

2024年の次回開催に向けて、
様々なお声をお聞かせいただきました。
ご協力ありがとうございました。

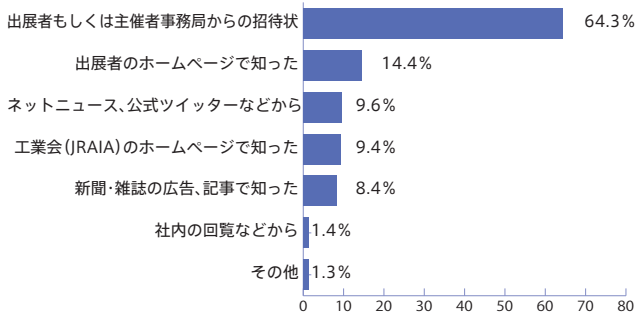


来場者アンケート 有効回答者数：304名

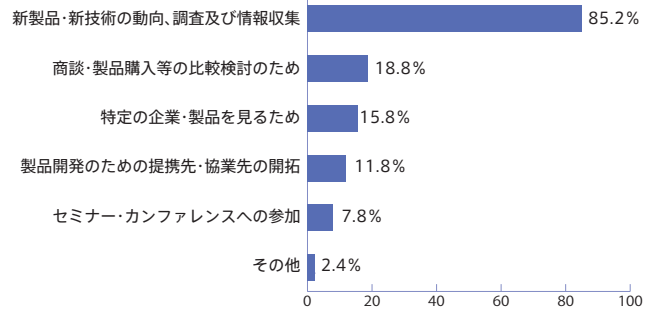
Q1 本展へのご来場は何回目ですか。



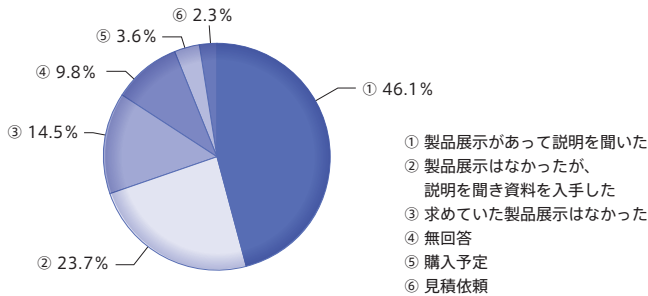
Q2 本展示会を何から見聞きして知りましたか。(複数回答)



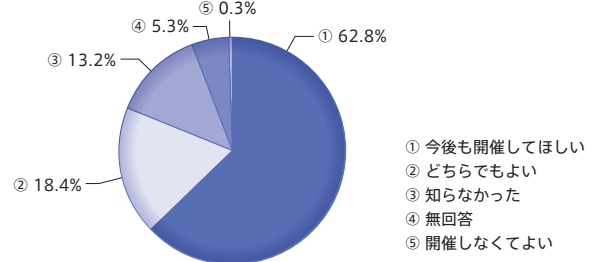
Q3 ご来場の目的は何ですか。(複数回答)



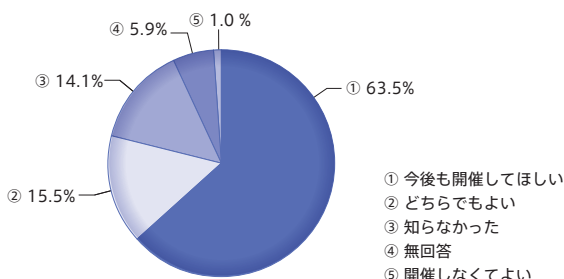
Q4 お目当ての出展物・情報はございましたか。



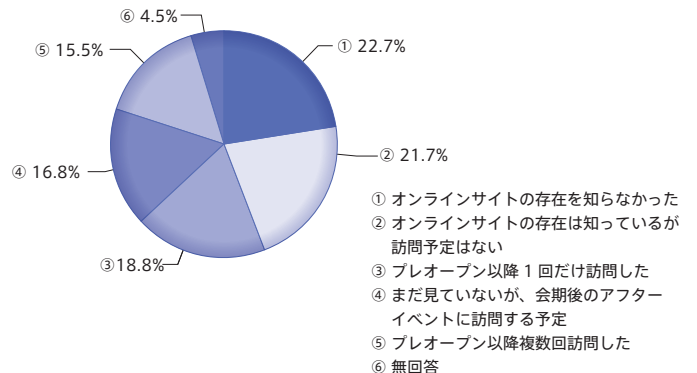
Q5 併催行事の基調講演、一般講演、セミナーについてお聞かせください。



Q6 併催行事のHVAC&Rアワードについてお聞かせください。

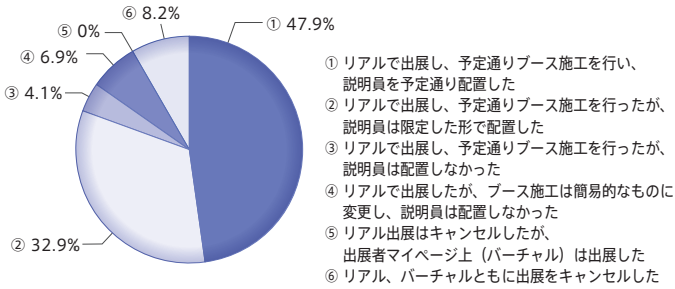


Q7 オンラインサイトはご覧になりましたか?

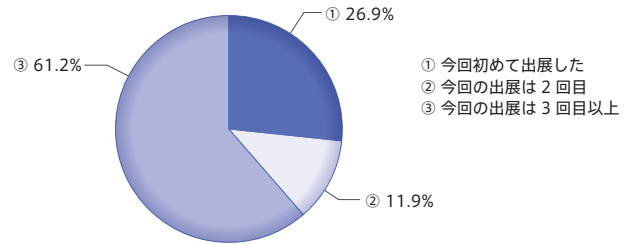


出展者アンケート 有効回答社数：73社・団体

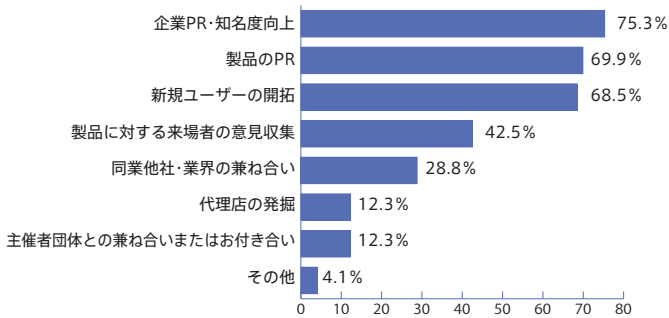
Q1 今回、最終的には本展示会には出展されましたでしょうか？
また、その際の状態をお答えください。



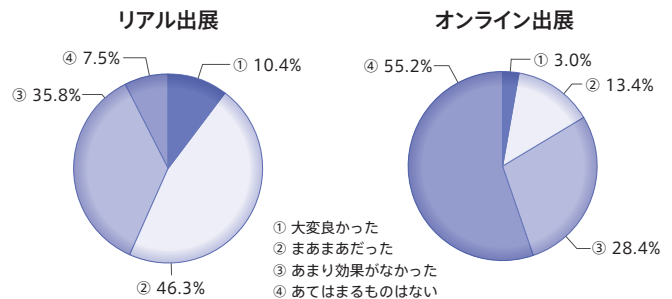
Q2 今回の出展は何回目になりますか？
リアル出展のみキャンセルした方にも聞いています。



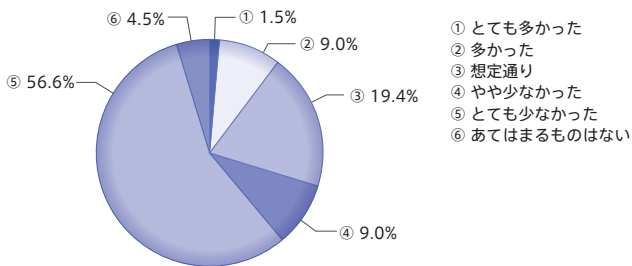
Q3 今回出展された(或いは出展しようとしていた)目的について教えてください。(複数回答)



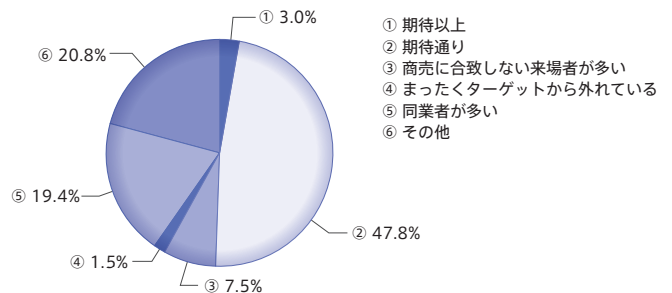
Q4 今回、出展された感想について、オンラインサイトの効果も含めてお聞かせください。



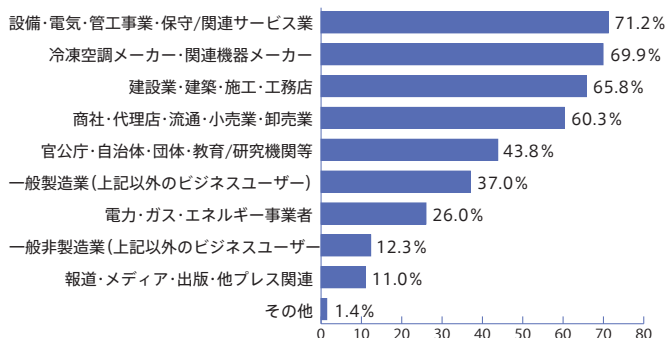
Q5 リアルブース来訪者数は、想定していた人数に対していかがでしたか？



Q6 リアルブース来訪者に対する満足度はいかがでしたか？



Q7 希望される来場者の業種についてお答えください。



出展者の声

- 来場者が期待できない展示会となりましたが、約束したユーザー様がこの状況の中足を運んでくださったのはありがたかったです。
- コロナ禍でお客様とオンラインでの打合せが一般的になった中、対面での接客はとても貴重に感じました。
- バーチャルは時間・場所を選ばずアクセスできる利便性があり、情報収集やコンタクトの間口を広げる効果があると思います。
- 空調冷熱産業では、隔年開催/リアル開催を重視するほうがよいと感じました。
- オンライン展示会については、リアル展示会と並列のサービスにしないと、利用は進まないと感じています。
- 2月は感染症が拡大する時期でもあるので、リアル展示会を開催するには、あまりよい時期ではないと思います。

オンラインイベント

今回は、本展示会として初のリアルとオンラインのハイブリッド開催とし、リアル会期の1ヶ月前からプレイベントとしてWEBサイトをオープン、リアル会期後も約2ヶ月間アフターイベントとしてこちらのサイトを公開いたしました。

～HVAC&R JAPAN 2022 ONLINE～

- ▶ プレイベント 2022年1月11日～31日
- ▶ アフターイベント 2022年2月 8日～3月31日

360° MAP

実際の空間、商材、展示ブースを撮影し、360°パノラマビューアーで公開しました。



個社VRブース

個別に出展ブースを撮影し、「個社VRブース」を公開しました。

- ・イチネンTASCO
- ・AGC
- ・荏原冷熱システム/荏原製作所
- ・木村工機
- ・テスト
- ・日立グローバルライフソリューションズ/
日立ジョンソンコントロールズ空調



HVAC&Rの歴史

1956年の開催から42回目の開催となるHVAC& JAPAN。
 その60年以上の歩みをご紹介します

揺籃期：日本を代表する専門見本市・展示会の始まり

1956年 第1回展示会を27社83小間でスタート

成立期：「新技術紹介の場」としての展示会へ

1966年 新技術をPRするためのパネル展示を実施

激動期：オイルショックが変えた展示会の在り方

1974年 第19回展を延期、翌1975年の開催となった。

発展期：進む国際化

1994年 第28回展ではドイツでの視察がきっかけとなりISHが出展

新章へ：新たなステージへの歩み

2000年 工業会創立50周年企画として、これまでの技術の進歩や環境問題への取り組みを展示

そして現在、COVID-19の影響が残る中、「HVAC&R JAPAN 2022」をハイブリッド展として開催。



くらしの中の冷凍空調

くらしの中に冷凍空調がどのように関わっているかをイラストにまとめました。イラストの上の白い円をクリックすると冷凍空調のさまざまなシステムの関連製品をご覧ください。

<様々な場所で冷熱技術が使われています>

公共施設・学校・生鮮市場・低温倉庫・オフィスビル・ホテル・病院・スポーツ・娯楽・家庭・宇宙産業・化学産業・機械産業・商業・農業・林業・酪農・醸造・食品加工業・運輸（海/空/陸）・土木・建築・送電・発電・排熱利用



HVAC&R 診断

簡単な質問にお答えいただくと、あなたにぴったりの展示会コンテンツをご紹介します。

第1問

あなたの所属する会社は、冷凍空調暖房給湯機器・関連機器及び資材、サービス、ソリューション等の製造業又はサプライヤーですか？

YES **NO**

第2問

あなたの来場目的は冷凍空調暖房給湯機器、関連機器、資材、もしくはサービス提供等の商談ですか？

YES **NO**

第3問

あなたの来場目的は、商談に加えて競合他社等も含む、特定の技術動向、市場動向の情報収集ですか？

YES **NO**

広報・宣伝活動

当工業会によるプロモーション活動の他、各メディアをはじめ、関係各社・団体のご協力を得て、多面的な広報展開を実施しました。

各種広報ツール

来場案内



◀ 和文来場案内



◀ 英文来場案内

キービジュアル



ホームページ

<http://www.hvacr.jp/>

出展者による入稿システム「出展者専用WEB」を活用し、企業情報だけでなく、展示予定製品や見どころをウェブ掲載しました。また、オンラインイベントの開催、VR展示を実施し、また出展者紹介ページでは、製品カタログデータのダウンロード、動画視聴などを追加することで、オンライン機能の拡充を図りました。



◀ ホームページTOP



来場者動員広告

▶ 空調タイムス

- ・1月1日号 カラー5段掲出
- ・1月19日号 モノクロ 5段掲出
- ・1月26日号 カラー5段掲出
- ・2月1日号 カラー5段掲出
- ・3月2日号 カラー5段掲出

HVAC&Rには未来の答えがある
空調の新技术とは
冷凍・空調・暖房 EXPO
HVAC&R JAPAN 2022
ヒートパク&アール ジャパン2022
第42回冷凍・空調・暖房展

2022.1.11[金]~1.31[金]
2022.2.1[火]~2.4[金]
2022.2.5[土]~3.31[金]

▶ JARN

- ・12月号(12/25発行)/4c1P

Find the future with HVAC&R
Heating, Ventilating, Air-Conditioning and Refrigerating Expo.
HVAC&R JAPAN 2022
デジタルトランスフォーメーション
SDGs
空調の新技术とは
空気質
冷凍
地球温暖化抑制
暖房
ロジスティクスと冷凍冷蔵

Pre-opening the online site prior to the real event
January 11th-January 31st, 2022
Experience the heat of the venue in VR after the event
February 5th-March 31st, 2022
The 42th Heating, Ventilating, Air-Conditioning and Refrigerating Expo.
2022. 2. 1 [Tue.] ~ 2. 4 [Fri.] Tokyo Big Sight

▶ eJARN

- ・1月1日~2月28日

JARN
Log in | Subscribe | 中文 | 日本語 | English
All Search
Home Publication Editorial Market Product Report Statistic Column What's JARN

Haier Haier air conditioner is equipped with UVC GENERATOR module. The module is tested and proven to be effective in inhibiting Covid-19 virus with up to 99.998% efficiency.

AHRI Releases November 2021 U.S. Heating and Cooling Equipment Shipment Data
U.S. shipments of residential gas storage water heaters for November 2021 increased 7.8 percent, to 388,092 units, up from 365,119 units shipped in November 2020. Residential electric storage water heater shipments increased 3.7 percent in November 2021 to 385,517 units, up from 368,843 units shipped in November 2020.

Trane Technologies Named to JUST Capital's 2022 JUST 100 List
Trane Technologies plc (NYSE:TT), a global climate innovator, has been named one of America's Most JUST Companies for the fifth consecutive year, and a member of the JUST 100 by JUST Capital. Trane Technologies ranked...

Wolter koops with 300 new Thermo King advancer units
Impressive fuel savings and minimised maintenance convinced the European temperature-controlled transport and logistics provider to enhance its fleet with 300 Thermo King Advancer A-100 units.

Johnson Controls acquires FogHorn, expanding leadership in
Johnson Controls (NYSE:JCI), the global leader for smart, healthy and sustainable buildings, has completed the acquisition of FogHorn, the leading developer of Edge AI software for the industrial and commercial Internet of...

▶ Twitterプロモーション

- ・2021年12月14日~2022年1月13日

▶ Twitterキャンペーン概要

・HVAC&R JAPAN公式Twitterアカウント(@hvacjraia)をフォローし、HVAC&R JAPAN公式サイトから来場登録をし、オンライン展示会を見て、アンケートに回答するとAmazonギフト券をプレゼント。

- ①2022年1月14日(金)~2022年1月31日(月)
オンライン展示会: プレイベント
- ②2022年2月1日(火)~2022年2月4日(金)
オンライン展示会: リアル展示会期間
- ③2022年2月7日(月)~2022年3月4日(金)
オンライン展示会: アフターイベント

ヒートパク&アールジャパン
@hvacjraia

HVAC&R JAPAN2022では、抽選で300名様に1,000円分のAmazonギフト券が当たるキャンペーンを実施します。オンライン展示会サイトでアンケートに回答いただいた方が対象ですので、まずは来場登録をお願いいたします。

詳細はコチラ
https://www.jraia.or.jp/hvacr/twitter_follow_campaign.html
#ヒートパク #日冷工

HVAC&Rには未来の答えがある
空調の新技术とは
冷凍・空調・暖房 EXPO
HVAC&R JAPAN 2022
ヒートパク&アール ジャパン2022
第42回冷凍・空調・暖房展

抽選で300名様にAmazonギフト券1,000円分
が当たるアンケートキャンペーン実施中!
2022.1.14[金]~3.4[金]

HVAC&R JAPAN 2024 開催決定！



ヒーバック & アールジャパン
冷凍・空調・暖房展

HVAC&R JAPAN
HEATING, VENTILATING, AIR-CONDITIONING AND REFRIGERATING EXPO.

2024年1月30日 (火)～2月2日 (金) 開催
東京ビッグサイト

JRAIA 一般社団法人
日本冷凍空調工業会
The Japan Refrigeration and Air Conditioning Industry Association

www.jraia.or.jp

展示会についてのお問い合わせ

HVAC&R JAPAN 事務局

〒105-8335 東京都港区芝3-23-1 セレスティン芝三井ビルディング
TEL: 03-5657-0755 FAX: 03-5657-0645 E-mail: hvac@jtbc.com.co.jp